

花口 光〔会長〕

岡山の自然を守る会



岡山の自然を守る会は、「自然に親しみ、自然に学び、自然を守ろう。」を基本方針に、身近な自然を守ることを目的に1976年に設立された市民団体で、自然観察会や野外活動、シンポジウムや勉強会などのイベントの実施など多彩な活動をしています。また、市民による自然環境調査を行い、報告書も発行してきました。

行事開催や開発に対する反対運動だけでなく、行政や他団体と共に連携し、より良い自然環境を次世代に引き継ぐための活動を行っています。これらの活動の広報のため、会誌「岡山の自然」を、年4回発行しています。内容は生物の情報、自然調査、自然保護の提言や論考、エッセイや自然環境イベントの報告と案内もあります。

花口 光氏

1951年生まれ。岡山市出身。会社勤務後、農業に従事。岡山の自然を守る会設立時より参加、2008年より会長を務める。(財)おかやま環境ネットワーク理事。

主な行事

緑のサークル

植物に詳しい方の案内で、岡山県下各地の山野草を観察するバスツアー。(定員：28名)

操山ウォーク

岡山市街地から近く、散策には最適な場所。毎月第2木曜日が例会。平日に行う野外行事です。

自然トーク

毎月第3水曜日夜7時から喫茶店「ラグリマ」で談話会を開催しています。内容は自然調査研究報告や自然保護の事例や環境保全など幅広い話題です。

百間川ふれあい行事

毎年1月にはとんど祭りを開催、春には野草を食べる会などの事を行っています。

里山管理と遊び場作り

岡山市東区下阿知にある個人の裏山と果樹園を使った里山管理の実践活動です。里山に入れるだけでなくツリーハウスも出来、地元の幼稚園、保育園でも行事に活用されています。

その他の行事

百間川の草刈や柳の木の手入れなど川作りの行事を河川事務所との

共催で開催。カスミサンショウウオの観察会、ホタルの観察会など季節毎の自然観察会を開催しています。いずれも一般の方も参加自由です。

なお、行事の開催だけでなく、小学校の環境学習、公民館の野外行事等へも講師の派遣を行っています。



2009年1月12日のとんど祭り風景



2009年4月5日の里山管理での花見風景

ホームページ

http://www.geocities.jp/okayama_sizen/

事務所

岡山市東区下阿知 508-6
花口方